

早稲田大学大学院政治学研究科入学試験
Web 会議システム利用面接試験 実施要領

※入学試験全体にかかる案内は入学試験要項をご確認ください。

1. Web 会議システム利用面接試験概要

(1) Web 会議システム利用面接試験とは

Web 会議システム利用面接試験とは、志願者自身のインターネット環境、ならびに PC 機器環境を利用した遠隔会議システムによる面接試験です。志願者は、面接試験に際し当研究科を来訪する必要はありません（面接試験環境を確認するために事前の接続テストを行う必要はあります）。また、面接試験実施におけるインターネット接続環境、PC 機器の設備環境等は、志願者自身の責任において準備する必要があります。

(2) 対象となる入学試験・対象者

政治学研究科の入学試験における面接試験受験者

(3) 利用する Web 会議システム概要

Zoom ビデオコミュニケーションズ社が提供するオンラインミーティングサービス Zoom を使用します。

(4) 志願者に求められる利用設備環境

Web 会議システムの利用にあたっては志願者自身による利用環境整備が必要となります。必ず以下の環境が確保できることを確認の上、出願してください。

・インターネット接続環境

ご自身の責任において安定したインターネット回線をご用意ください。なお、回線の安定性の観点から WiFi 等の無線 LAN システムではなく、ケーブルを使用した有線 LAN システムの利用を強くお奨めします。

※パソコンの利用を推奨しますが、タブレット端末を利用してもかまいません。

<Zoom の推奨環境>

次の URL を確認してください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>

・音声、映像機材

システムを利用するために必要な Web カメラ、マイクを準備してください。PC に内蔵されている機材の使用は可能ですが、周囲の雑音などを軽減するため、必ず音声機器についてはイヤホンをご使用ください。また、イヤホンとマイクが同期されているヘッドセットを使用することを強く推奨します。なお、志願者の音声、映像機器の不調により、面接試験の継続が不可能と判断される場合において当研究科は特別な措置等を行いません。

・利用場所

上記の環境が整えられ、かつ周りに第三者のいない状態が保つことのできる場所を

確保してください。なお、志願者の居住地によっては時差の関係により深夜、早朝時間帯に面接時間が設定される可能性もあります。その場合でも、安全な受験環境を確保できることを確認の上、出願してください。

2. Web 会議システム利用における注意事項

(1) 事前接続テストについて

Web 会議システムを利用した面接試験を受ける方は事前の接続テストを行う必要があります。接続テストにおいては志願者の機材環境確認、ネットワーク環境の確認を中心に、入学試験に関する試問などは行いません。

(2) 接続・機材環境について

1. 接続テスト、面接試験実施にあたり、ご自身の責任においてインターネット接続環境、関連機材等の試験環境を整える必要があります。
2. Web 会議システムを利用した面接試験時に生ずる志願者の必要経費は自己負担とします。
3. 志願者の面接実施場所への移動にかかる不便・費用その他の個人的損害については、当研究科では何ら責任を負いません。
4. 志願者は接続テスト、面接試験において周囲に他者のいない、静寂な受験環境の確保に努めてください。静寂な受験環境が認められない場合、研究科は試験実施不可として当該志願者を欠席とみなすことがあります。
5. 研究科は接続テスト、面接試験当日において、双方のインターネット接続環境や関連する機材環境、その他不測の事態により面接試験の実施が困難と判断される場合、当該志願者を欠席とみなすことがあります。
6. 志願者が「5」に該当し、受験が認められない場合においても、研究科は入学検定料を返還しません。

(3) その他

1. 当研究科から通知する接続テスト、面接試験日時は日本時間を指定します。
2. Web 会議面接試験に関する案内は E メールで出願時に記載の E メールアドレスに通知します。受験者のシステムエラーなどにより E メール受信が不達になり、面接試験が実施できない場合においても当研究科は責任を負いません。
3. 本人確認のため、接続テスト、面接試験いずれにおいても受験票とパスポートを提示できるよう準備してください。
4. 接続テスト・面接試験当日における以下の行為を強く禁じます。
 - ・他者によるなりすまし受験やカンニング行為等、他の志願者との公平性を欠く行為
 - ・Web 会議システム利用中の録音・録画等、試験内容を記録に残す行為
5. 「4」に記載する行為が発覚した場合、志願者に対し以下の対応をとることがあります

す。

- ・志願者の当該年度における早稲田大学の全ての入学試験の受験を認めないこと
- ・志願者の当該年度における早稲田大学の全ての入学試験結果を無効とすること

6. 志願者が「2」に該当し、受験が認められない場合においても、研究科は入学検定料を返還しません。

3. 面接試験の流れ — Web 会議システム利用方法

Web 会議システムを利用した面接試験実施の流れは大きく（１）接続テスト日時確認、（２）接続テスト実施、（３）面接試験の実施の手続きを要します。具体的な操作手順などをよく読み、間違いのないように手続を行ってください。

（１）接続テスト日時確認

各入学試験における第一次選考合格者を対象として志願票に記載の E メールアドレスに接続テストに関する招待メールをお送りします。この際、使用する Web 会議システムについても案内いたします。

（２）接続テスト実施

接続テストの実施にあたっては本人確認のため受験票のプリントアウトと、パスポートを準備してください。

（１）で受信した招待メールに従い、接続テスト開始 15 分前を目途にミーティングへログインしてください。

（３）面接試験実施

（１）～（２）の接続テストにおいて面接試験実施可能と判断された方に、面接試験に関するメールを改めてお送りいたします。

日時確認、接続実施方法は（１）～（２）の接続テストと同様ですが、必ず面接試験時にお送りするメールから面接試験に接続するようにしてください。接続テスト時に使用したメールは無効です。

※面接試験日時は日本時間で記載します。

※面接試験の実施にあたっては本人確認のため受験票のプリントアウトと、パスポートを準備してください。

以上